

成長も進化もできる組織と人へ

代表取締役社長 今村 善信氏



大電産業

福井市春山1-6-15

「電気・通信・制御のエンジニアリング商社」と名乗り始めて15年。創業当初からの事業である「電材商社」としてのイメージが非常に強いこともあり、「制御のエンジニアリング会社」としての認知度はまだまだ低い」と課題を挙げる。

昨年、北陸技術交流テックノフェアに初出展。経営層をターゲットに捉え、産業用ロボットを前面に出した展示は、好評を博した。「見せ方にはかなりこだわった。通信・制御分野のプロモーションは、今後も続けていき

たい」と意気込む。「ものづくりの現場では、年々IoT導入のニーズが高まっている」という。背景には人材不足や働き方改革があり、生産ラインの自動化・見える化・遠隔管理への関心は高い。「それら全てをワンストップで提供できるのは、当社の強み。ぜひ多くの現場の課題を解決させていたいただきたい」と自信をのぞかせた。

社内では、女性社員の職域拡大が着実に進んでいる。また、昨年発足した業務プロセス変革のプロジェクトチームには、中

堅社員を積極的に起用した。「多様性を意味するダイバーシティから一歩踏み込み、多様な個性が活躍するインクルージョンを実践していきたい」と力を込める。「目指すのは、老若男女を問わず誰もが活躍できる職場」だ。

今期からの中期計画のキーワードは「進化」。不穏な国際情勢や急激な為替変動、建設業や物流業の2024年問題など事業環境が大きく変化する中、「同じものさしの中でより大きくより強くなる『成長』だけでなく、ものさしを変えてより良くなる『進化』もできる組織と人になっていきたい」と力強く語る。